

全国鐵構工業協会 青年部会 第15期  
令和3年度 3地区会長(北地区) WEB会議 議事録

◎日時: 令和3年4月7日(水) 19:00~

《次第》

1: 開会

司会: 高田

- ◎ 開 会 (高田)
- ◎ 会長あいさつ (池田)
- ◎ 出席者の確認 兼 自己紹介
  - 本人出席 全青会(池田、高田、菊池、金原、大久保、川合、馬場)(第15期)
  
  - 北地区 各都道府県会長
    - [北海道ブロック長: 北榮興業(株) 高田氏]
  
    - [東北ブロック長: (株)メタルプロダクツ 渡邊氏]  
(青森県会長: (株)工藤鐵工建設 工藤氏)  
(岩手県会長: (株)カガヤ 加賀谷氏)  
(宮城県会長: 正和工業(株) 中辻氏)  
(秋田県会長: 新代工業(株) 佐藤氏)  
(山形県会長: (有)成澤鐵工所 成澤氏)  
(福島県会長: (有)鶴田工業 鶴田氏)
  
    - [関東ブロック長: (株)東和鐵工 小林氏]  
(茨城県会長: 鈴木鐵工建設(株) 鈴木氏)  
(栃木県会長: 上陽工業(株) 上野氏)  
(群馬県会長: (有)紺野鐵工所 紺野氏)  
(埼玉県会長: (株)清水スチール 島田氏)  
(千葉県会長: (株)佐藤熔接工業 佐藤氏)  
(東京都会長: 松田鋼業(株) 松田氏)  
(神奈川県会長: 佐原工業(株) 鈴木氏)  
(新潟県会長: (株)古川廣吉鐵工所 古川氏)  
(山梨県会長: (有)鈴木鐵工所 鈴木氏)  
(長野県会長: 長岡鐵工(株) 長岡氏)
  
  - 欠席者 北海道会長: (株)北川組鐵工所 北川氏
  
  - 鋼構造出版 川村氏
- ◎ 議事録作成人
  - 作成人 大久保

1. 開会 司会の高田副会長より WEB 会議のルール確認ののち、開会宣言

2. 池田会長より挨拶

今回初めての試みでの 3 地区 WEB 会議をする運びとなり、北地区(北海道・東北・関東)が最初の会議となります。

限られた時間ではありますが、意見交換を含めて協議をしていきたいのでよろしくお願いします。

3. 出席者の確認 上記の通り

4. 議事

議事の前に総会の委任状の説明

**2:委任状の件** 司会:高田

各県会長は委任状を 5 月 10 日までに全青会理事に提出をお願いします。

議事進行を全青会菊池氏に

**3:総会議案説明** 議事進行:菊池

総会の議案説明

令和 2 年度事業報告、委員会活動実施状況について

池田会長より説明を行いました。

事前配布済みの総会資料議案書を元に説明

1) 第 30 回 通常総会 議事 議案審議(説明者:池田会長)

第 1 号議案 ⇒1.概況 2.庶務事項 3.会議の開催 4.委員会の活動実施状況  
5.事業実施状況を読み合わせ

・ 収支決算報告書を金原会計より説明

・ 監査報告を川合監事より報告

第 2 号議案 ⇒1.基本方針 2.事業計画を読み合わせ

・ 収支予算案を金原会計より説明

第 3 号議案 ⇒1.令和 3 年度会費の件を第 2 号議案に含めて金原会計より説明

総会議案については滞りなく終了。

**4:ノズルチップの報告(会長)**

令和 3 年 3 月 報告書参照

事前配布済みのノズルチップ収集活動報告書を元に説明

・ 東京都会長 松田氏より

報告書の中で写真掲載などの資料は分かりやすいので良かったです。

今後もこの様な形で報告をして頂ければ有難いとの事です。

各会長の皆さん、各会員の皆さんに報告書の配布をお願いします。

## 5:PR 動画の件

菊池氏より PR 動画作成の詳細について、アドリブにて説明がおこなわれました。  
順位について配布した資料を元に最終順位を決めて行く。

・アンケートを元に皆さんに意見をヒアリングしました。

北海道(高田氏)

PR 動画は各 FAB には配信。

使用事例 ⇒会社説明会の中で PR 動画を流していた。

高等学校への鉄骨加工会社の説明として、PR 動画を使用した。

群馬県(紺野氏)

PR 動画の事は県内 FAB にアナウンスはしたものの、使用状況については聞いていないとの事。

自社に関しては、社員に見てもらって鉄工所のイメージを変える点では良かった。  
今後は HP に載せて若い人に見てもらって鉄工所のイメージアップに繋がればと思っている。

山梨県(鈴木氏)

利用は今の所、出来ていない。

使用事例 ⇒溶接コンクールなど(高校生競技も同時に行う)で流したい。

会社説明会等でも使用していけば良いと思う。

PR 動画についても滞りなく終了。

## 6:コロナ後について

・アンケートを元に皆さんに意見をヒアリングしました。

青森県(工藤氏)

収束後は関連企業への訪問や研修会を進めていきたい。

近日にはゴルフコンペの開催も考えている。

秋田県(佐藤氏)

人材採用の件を考えていたが、コロナによって業績の悪化などでストップをしている。  
様子を見て、求人再開するか検討。

茨城県(鈴木氏)

青年部活動については開催についても賛否あり、懇親会や忘新年会なども出来ていない。

企業としては、社内行事は中止、食事等も食堂ではなく車で食べるなど対策をしている。

マスクについては毎週社員に 2 枚ずつ配布をしている。

設計施工の仕事がコロナの影響で延期となり、仕事が無い中、青年部内の仲間などから仕事を分けてもらって助かったので感謝している。

コロナ収束後は皆さんと交流を深めて、絆を深めて恩返しや仕事の話しなどをしていきたいと思っている。

東京都(松田氏)

コロナについては私個人の見解があり、あまり心配はしていない。

しかし、皆様と同様にマスクの着用し、飲み会も自粛している。

昭和から平成に年号が変わった時の自粛ムードは良くなかった。自粛、自粛と言っていたら不景気になってしまう。  
ゴルフなどは屋外などでやるのでいいと思う。青年部の交流は大事だと思うので頭を使ってやっていけばいいと思う。

#### 新潟県(古川氏)

青年部での飲みにケーションが出来ていないのがダメージがあるのでは。  
仕事の方も少なくなっている。  
製品検査もWEBでやる事が多くなってきていて、パソコンやカメラ、Wi-Fi環境などの整備も行い、第三者等の機関などを使い製品検査などを手探りでやっている。  
コロナ禍によって良い事もあり、WEBでZoomとかを使用しての会議等など前向きに考えていきたい。

コロナ後についても滞りなく終了

#### 7:人材について

・アンケートを元に皆さんに意見をヒアリングしました。

#### 岩手県(加賀谷氏)

採用状況は例年通り。採用についての取り組みは、地元ではCMなどを流していたり会社説明会など一般的な活動をしている。  
新入社員教育として、二週間程度外部講師を招いて講習会や勉強会をしている。  
若い社員の離職率が目立つ。思う様に休みが取れないと離れていく人もいるのかなとの印象。  
会社としては改善もしながらやっていっているが、中々難しく苦労している。

#### 福島県(靄田氏)

採用に関して、5年前までは、面接に来れば採用していたが、離職率が高くなってきたので面接段階でかなり絞り込んで、面接も1回ではなく2回実施し、納得した人材のみの採用している。  
新入社員に教える職人側が若い子に対して気を遣い参ってしまう部分があったのでその辺の事も大切にしている。  
研修に関しては、自社の人間より第三者機関などを使って教えるようにしている。  
離職率も落ち着いていて、人材の確保はなんとか出来ている。

#### 埼玉県(島田氏)

採用状況は現在非常に良くない。コロナの影響もあるかと。考え方も変わってきているのでは。  
地元の会合等でも話をしているが、鉄骨業に関わらずどの業種も同じ悩みがあり、話し合いをしている状況。  
鉄骨加工業に対する認識が低く、イメージが出来ていない人が多い。  
入社してもイメージと違うので辞めて行くといった状況が続いていた。  
新入社員の押し上げの一つとして、勉強会よりも、溶接など実践体験を通じて興味を持った人達が入社している。

社員間でのコミュニケーション(仲間意識を高くもってもらいたい)など、アクティビティなどを取り入れて環境作りをもっとしないとならないかと思う。  
それが社員間の団結力に繋がればいい方向に向かうと考えています。

#### 長野県(長岡氏)

中途採用が増えている。契約社員から正社員になりたい人が多い。  
正社員になればどこでもいいと言った感じの人が多。意欲のある人は見付からない。  
採用に関しては、地元の高等学校の就職カリキュラムに登録をしていて、職業体験に来てもらい鉄骨に興味が出た高校生を採用している。  
新入社員教育は全構協配布の DVD を見せたり、書籍を見せたり、  
師弟制度を取り入れている。  
定着率がいいと思う。採用を絞っているなので辞める人は少ない。

#### 東京都松田氏より

鉄骨屋は高齢化している。若返りを図っていかないとならない。(長期的課題)  
しかしながら、足元を見てみると、仕事量は少なく供給量が多い。供給過多。  
人材確保も大事だが、値戻しをしていきたい。  
全体の方針としては、向かうべき所は供給を減らすか、需要を増やすしかない。

#### 神奈川県鈴木氏より チャットにて質疑あり。

海外研修生についての質問です。  
「外国人労働者を使っている会社はありますか？」

#### 回答

##### 岩手県(加賀谷氏)

中国の実習生を使っている。70名の予定だったが、コロナの影響で40名弱になっている。  
徐々に受入れが出来ていたが、現在は止まっている状況。  
インドネシアからも要請は来ているが、今後はどうするか検討をしている。

##### 関東 BC 長(小林氏)

ベトナム人を使っている。5年ほど採用している。真面目に働き、お金を稼ぎに来ている  
ので休む事がないので採用側にはメリットがある。  
ケガも少なく、採用側も安心出来る。今後も採用をしていく方針。

##### 茨城県(鈴木氏)

毎年3名づつ、ベトナム人を11名受け入れている。  
社宅に住ませてはいるが、教育がなっていない者もいれば、真面目な者もいる。  
日本人が丁寧に教えても自分勝手に仕事を進める者もいる。  
ベトナム以外の国も受け入れて日本語を共通語にしようと検討中。

人材については以上で終了

## 8:各青年部の運営について、その他

池田会長より説明を行った。

全青会としても各都道府県の青年部の状況を把握したいのでアンケートを取りました。青年部活動費や、親会との関係、青年部活動の報告などをどの様に行っているかの確認をして、各県青年部がどの様に運営をしているのかを知ってもらうために今回のアンケートを取りました。

意見などあれば。

新潟県古川氏……親会からの助成金のみで活動。しかし今年度はコロナの影響で活動は自粛している。

茨城県鈴木氏より質問があり

新規の新会員の勧誘方法など。どの様な方法があるか。茨城県は今年度から定年制を設けた。

神奈川県は兄弟枠を取り入れている(2社)。1社から2名など。

北海道も青年部会員の引継ぎの際は1社2名の時があった。定年制を取り入れているので、これから先を見据えると、大幅な会員の減少に懸念している。新規会員の入会が難しいと感じている。

群馬県としてはグレードサポート委員が出向いた時に入会をお願いしている。青年部を抜ける際は、誰か代替りの者を入れるようにしている。定年制を設けてはいるが、代替わりが出来ない会社は残ってもらっている。役員になる青年部会員が若くなりすぎても心配な面がある。

近畿 BC 大阪府の場合

大阪の青年部は毎年誰かを勧誘しないとならない。  
息子ではなくても、職人でもいい。  
飲み会、ゴルフなどで誘い、まずはオブザーバー的な参加から初めてもらう。  
お試し期間から正式な青年部会員になるとの事。  
年齢制限を無しにして、親会の理事長が青年部会員になっている。

茨城県は青年部らしい活動をしたい、若返りをしたいとの事で定年制を設けた。定年で辞める時は必ず誰かを入会させる方法がいいと思う。

九州 BC 佐賀県の場合

親会の数が少ないので、青年部に理解がある為、息子が居なくても社員を出してくれる。人数が少ないので、自主的に兄弟で残ったりもしてくれている。  
沖縄県ではご子息ではなく、営業マンが営業会議等をして山積み状況の確認をしたりしてそのメンバーが青年部として活動をしている。  
長崎県のHグレードファブではあえて営業の方を青年部会員に入れて、九州の役員までさせて、その子を育ててくれとの事でいい意味で青年部に成長を任せるといった形をとっている。青年部に対しても非常に理解をしてくれている。  
九州地区もご子息が青年部に入ってくれないといった現状もある。

#### 中部 BC 愛知県の場合

定年制はある。愛知県の FAB は 150 社あるが、青年部は 25 名ほど。  
一番多い時で 55 名ほど在籍していた。  
例年は例会時に入会の勧誘をしている。H グレードさんの理解度が低いので  
その辺が充実してくれるのを模索している。

山梨県鈴木氏……全構協の会員ではない人も勧誘しているのかどうか。  
一人親方でやっている会社とかはどうなのか。  
活動費が高いので入会はしないといった話はあるのか。

富山県川合氏……富山県青年部は親会の下部組織ではないので、賛助会員が  
親会に属していないノングレードファブの加盟をもらって  
活動をしている。そのような方達も青年部に入ってもらいたい。

佐賀県馬場氏……将来的にノングレードファブなどを賛助会員に入会してもらい  
青年部活動から組合を知ってもらう。  
実際にグレードを取得して、会員になった企業もある。

山口県西本氏……定年制はある。青年部としてのゴールは必要。  
勧誘に関しては狙い撃ちの感じをお願いをしている。

#### 長野県長岡氏より

図面業務のリモート化の可能性について

#### 東北 BC 長(渡邊氏)

図面業務は可能だと思う。インドネシアとヨーロッパで現在は行っている。  
ノウハウがあれば問題はないと思う。  
現地対応はスカイプを接続し続けて対応している。  
図面業務は外国、客先は日本人なので、不安を与えない事が壁になるのではとの事。  
仕組みを構築すればいいかと思う。  
外国人が日本語を理解してきても難しい面はある。

#### 山形県成澤氏

図面業務を海外に委託している会社を使う時がある。  
日本時間とのズレが生じて連絡が取れない事も。  
海外にも図面拠点を設けたいと思っはいたが、実際は難しいかと。  
実習生に関してはフィリピン人を雇っている。フィリピンは英語圏なので言葉の  
問題がそんなになかった。真面目で模範的ではあったので図面業務も  
考えたが実際には難しいので至っていない。

長野県長岡氏より

溶接ワイヤーを各物件ごとに精査している会社はあるのか。

見積り上では金額を出しているが、実際はどうか。

何社か聞いてみたが、各物件ごとに精査は出来きれていないのが現状  
溶接ロボットを使用していれば使用数量はおおまかに分かるが、実際、物件ごとに算出するのは難しい。

リアル4の溶接数量から計算をして算出した県もある。

千葉県佐藤氏

千葉県も定年制があり、それを行使すると青年部会員が半分になる可能性もある。

過渡期になっているのでは。

働き方改革から残業を減らして、単価をあげる仕組みを構築している。

群馬県紺野氏

大手ファブの仕事をした時に図面は海外委託で行っていて、連絡等が滞る事が多い。

その様な事を踏まえて、図面業務は国内・県内をお願いしてる状況。

副会長高田氏より

リモートの製品検査について。

自社もリモートで製品検査をやった事がある。

準備の大変さ、人の多さで中々捗らない。

新潟県古川氏

カメラが無かった為、パソコンを工場に持ち込んで対応した。

お互いの意思疎通が上手くいかない事もある。

同上古川氏

溶接ヒュームの件について。

国から補助金(助成金)の話があるがご存じの方いらっしゃいますか？

現状は誰も分からないとの事。

最後に SNS 掲載用の写真を撮影して終了

9: 閉会

大久保理事より 閉会の挨拶があり、北地区会長 WEB 会議終了